



令和3年1月号  
太陽の子保育園



明けましておめでとうございます  
いつもより静かなお正月ではあり  
ましたが、皆様におかれましては  
新春を健やかに迎えられたことと  
慶び申し上げます。

昨年中はコロナ禍に伴い、保護者の皆様には多大なるご  
理解・ご協力をいただき、ありがとうございました。今年も日々成長する子どもたちが、笑顔あふれる楽しい毎  
日を送れるよう、ご家庭と力を合わせて進んでいきたい  
と思います。また、新しい年を、子どもたちに負けずに成  
長していけるよう、私たち職員も力いっぱいがんばりたい  
と思います。今年もどうぞよろしくお願ひします。

## SUN太お楽しみ会について

政府は、首都圏の1都3県に対して緊急事態宣言を発表する検  
討に乗り出しました。緊急事態宣言が発出された場合の「SUN  
太お楽しみ会」開催への影響は、現時点では不明ですが、行政よ  
り行事を中止する要請が出されたり、会場である「ゆとろぎ」の使  
用中止もしくは、入場人数の制限がかかることが予想されます。  
新しい情報が入り次第、保護者の皆様にはその都度お知らせを  
させていただきます。

## コロナ禍におけるお願い事項

以下の場合には速やかに保育園までご連絡ください。

- ①園児が濃厚接触者に特定された場合
- ②園児が医師の診断によりPCR検査を受けること  
となった場合
- ③園児の同居家族の感染が確認された場合
- ④園児の同居家族が濃厚接触者に特定された場合

園児が新型コロナウイルスに感染した場合は、個人名や  
クラス名等は伏せた上で、感染の経過等について、園の  
連絡網等により保護者の皆さまへ情報提供します。

羽村市「コロナ禍における保育施設利用ガイドライン」より

臨時休園となった場合は、感染拡大のリスクを抑制す  
る観点から他の保育施設での代替保育は実施できま  
せんので、自宅保育等で対応できるようあらかじめご準  
備いただきますようお願いいたします。

感染された方の詮索、園児等への差別や偏見、SNS等  
でのむやみな情報拡散などが起こらないよう十分ご配  
慮ください。

## 1月の予定

- 8(金) 音楽指導(幼児)
- 12~15 身体測定
- 14(木) 体育指導(幼児)
- 15(金) お誕生日会
- 19(火) 避難訓練
- 21(木) SUN太リハーサル
- 30(土) SUN太お楽しみ会

## 2月の予定

- 2(火) 調理保育(ぱんだ)
- 3(水) 節分の日会
- 4(木) 音楽指導(幼児)
- 5(金) 調理保育(らいおん)
- 8~12 身体測定
- 10(水) 職員会議
- 10(水) 調理保育(くま)
- 12(金) お誕生日会
- 15(月) 体育指導(幼児)
- 15(月) 職員園内研修
- 18(木) ひな人形飾り
- 19(金) お別れ遠足
- 25(木) 新クラス説明会(0)
- 26(金) お別れ遠足(雨天)
- 27(土) 新入園児面談

予定は変更となる場合が  
ございます。

## 言葉の力を伸ばすのは子どもの好奇心

言葉が話せるようになると、子どもの関心は文字に向かいます。  
このころの子どもは、「なぜ？」でいっぱいです。  
好奇心の問いかけには、勉強ではなく、楽しさで応えたいものです。



### 言葉の成長は急がせなくても大丈夫

小学校に入学するまでに、ほとんどの子どもはひらがなの読み書きがで  
きとあって、文字の習得を急ぐお母さんもいます。しかし、子どもは元来、  
好奇心旺盛なものです。周りが急がせなくても、次第に文字を書いたり、読  
んだりすることに興味を示すようになります。

文字を教えよう、読み書きさせようと思わず、絵本をいっしょに読んだり、  
子どもが「自分の名前を書きたい」「この字はなあに？」と言ったときに教え  
るなど、子どもが楽しく文字を覚える手伝いをしてください。

### 読み聞かせは「読ませる」ためではない

文字に興味が出てきたら、一緒に絵本を読  
むのもよいでしょう。ただし、読み聞かせは  
文字を学習させるためではありません。絵  
本そのものを、いっしょに楽しみましょう。

- ・絵や言葉の内容とともに、お母さんが読む調子も、言葉の理解を助けます。自分  
も楽しんで読むと、言葉の雰囲気が出るでしょう
- ・子どもなりに独自のストーリーをつくったり、物語の展開に疑問をもったりし  
ます。文字の読み書きにこだわりすぎると、子どもは物語を楽しむ余裕がなく  
なってしまいます。
- ・お母さんが物語をどんなふう感じているか、子どもはお母さんの表情からも  
感じとります。「つまらないけれどためになる(であろう)本」を読むよりも、何  
でもいろいろ試してみましよう。

### ともに考え、ともに喜んで

一つ言葉が読めるようになったら、つい  
次も……と進めたいのが親心でしよ  
う。でも、まずは「読めたこと」、それを子ど  
もといっしょに喜んでください。子ども  
の中に手ごたえ、達成感があれば、次の課題  
に自分で向かっていけるものです。



### 読みたい、書きたいを手助けする

子どもの身の回りには、文字がたくさんあ  
ります。自分なりに文字の読み方を推理し  
たり、読めない文字を知る楽しみを手助け  
しましょう。

- ・自分の名前や好きなものの文字を読んだり、保育園  
で自分の名前を書いたりなど、子どもが自発的に文  
字を学びきっかけはたくさんあります。
- ・「興味を持ったときが教え時」というのは、この時期  
にはまだもう少し待つ。時にはともに考え、発見の  
喜び、達成感を存分に味わわせてあげましょう。

## 子どもはどうして 鏡文字を書くの？

文字を覚え始めた子どもは、時  
に鏡文字や、一部が左右反転し  
た文字を書きます。これは、私  
たちの目のしくみに原因があ  
ります。水晶体というレンズに  
当たる部分は、外の世界を屈折  
して網膜に映し出すため、網膜  
には反転した世界が映ります。  
そこで、脳ではこの映像をもう  
一度反転して認識しています。  
文字を学び始めた子どもは、ま  
だ文字を見慣れていないため  
に、この脳の処理に失敗するこ  
とがあるのです。

ち ゃ め

## テレビは言葉の力を伸ばすか？

### 言葉の洪水に巻き込まれる

言葉を早く、たくさん覚えさせようと、二  
歳くらいの子どものばかりか生まれたばかり  
の赤ちゃんにまでテレビを見せるお母さん  
が増えていきます。

たしかに、たくさん言葉に触れれば、赤  
ちゃんが知っている言葉の数は増えるかも  
しれません。

しかし、言葉を使う力とテレビの効果は比  
例しません。言葉はあくまでも対話に使うも  
の。語りかけるだけで話を聞いてくれないテ  
レビには、赤ちゃんは話しかけようという気  
は起こらないはずで。

テレビばかり見ていて周囲との対話が少  
ない環境で育った子どもが、言葉を話そうと  
しなかったり、会話ができないなどで、診察  
に訪れるケースも決して少なくありません。

### 時々、時間を決めて楽しんで

教育目的ではなくても、テレビとのつき合い方  
はむずかしいものです。

家事、仕事に忙しいときにはテレビに守を頼  
みたいというときも多々あるでしょう。とはいえ、  
テレビを無制限に見せていると、子どもがテレビ  
の前から離れなくなってしまう場合もあります。

子どもが小さいときには見る番組をあらかじめ  
決めておく、ある程度大きくなったら「一週間に〇  
時間」と決めて、その内訳を自分で配分させるな  
ど、テレビとの上手なつき合い方を考えていき  
たいものです。また、子どもがテレビと上手につき  
合えるようになるために、周囲の大人が、テレビ  
とのつき合い方を見直す  
必要があります。

